

なとりがわ

■ N a t o r i g a w a ■

梅雨の時期が訪れました。雨のせいか気持ちも沈んでしまうような感覚になってしまいますね。「梅雨前線」は、梅雨の時期に現れる停滞前線の呼び名です。どんよりした雨空で心も停滞してしまわないよう、綺麗な紫陽花を見ながら少しずつでも前に進んでいけるようにしたいですね。



『名取川ジョギングコース』がオープンしました。



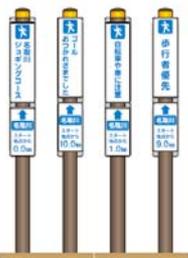
〈計画〉仙台河川国道事務所

- 「閑上地区かわまちづくり」と一体となって地域の再生・活性化を支援するため、名取川河口部右岸の堤防天端等をジョギングコースとして設定しました。(設置区間は、名取市閑上地区～仙台市太白区袋原地区)
- コースは、片道5km(往復10km)の区間に、1kmおきに距離や注意喚起などを掲載したナビポール(看板)、100mおきに路面標示を設置しています。アップダウンが少なく信号が無いので初心者でも快適に走れるコースです。是非、ジョギングやウォーキング等に活用ください。

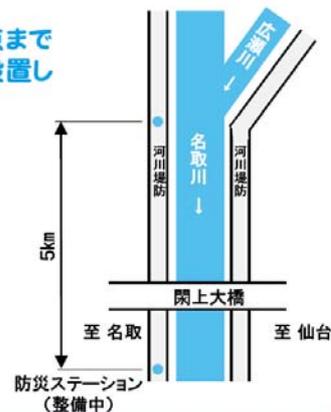
●距離標

名取川河口付近(防災ステーション)から5km地点まで1kmおきにナビポール、100mおきに路面標示を設置しています。

ナビポール



路面表示



5月26日(日)に開催された「閑上地区まちびらき」において、ジョギングコースのオープニングイベント「閑上地区まちびらきラン&ウォーク」を開催しました。参加者の皆さんには、真夏を感じさせる陽気の中、和やかに試走・試歩を楽しんでいただきました。



受付



事前説明



ウォークスタート



ランスタート



かわまちてらすの賑わい



記念撮影

■ 『樋門樋管合同点検』 を実施しました。

台風などの洪水が発生しやすい時期に備え、名取川出張所が管理している樋門樋管について、事務所職員と各施設の水門等水位観測員が合同で、実際に樋門樋管を操作しながら、異常が無いかを一斉点検するものです。操作上の問題点や意見要望などを観測員から直接伺うことで、安全な管理に繋げていく事を目的としています。

(実施日 R1.6.4)



■ 名取川河川敷で『水防技術講習会』 を実施しました。



風水害が発生した場合に、被害の軽減を図るため、水防技術の習得・伝達は重要な活動となっています。毎年実施されている「水防技術講習会」が、今年度は名取川河川敷で実施されました。名取川・阿武隈川の流域に組織された水防団からおよそ100名が参加し、川の氾濫を防ぐ工法を確認しました。

(実施日 R元.6.8)

■ 管内の『許可工作物点検』 を実施しました。

本格的な出水期に備え、許可工作物(橋梁、樋門、樋管)の機能や安全性に問題がないか、許可内容のとおり管理が適正になされているかについて、河川管理者と施設管理者が合同で点検を実施しました。

(実施日 R1.5.27~6.26)



■ 名取川・広瀬川をカヌーで巡視しました。



水上から護岸等河川管理施設や河床の状況を確認し、危険箇所等の点検を行うことを目的として、名取川出張所では毎年カヌー巡視を行っています。昨年度の巡視結果から大きな変状がないか確認しながら巡視を行いました。大規模出水があった際は、年度内に再度巡視を行います。

(実施日 R元.6.21)

Commune
with
River